

地域の支えあい活動や介護予防活動をご紹介します

見~つけた!

地域の活動



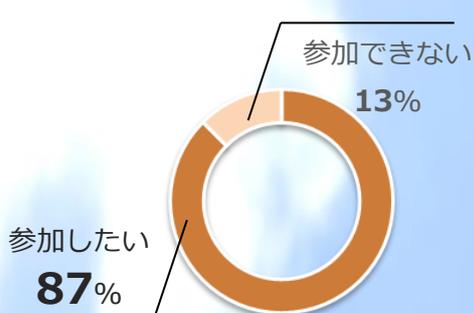
Vol.36

2019年7月発行

地域住民の「つながりたい」の想いの実現に向けて 百笑地区健康福祉委員会の活動が始まりました

今回の「地域のいきいき活動」は、今年の7月に組織された百笑地区健康福祉委員会の設置までの道のりと、活動の様子についてご紹介します。

百笑地区健康福祉委員会設置のきっかけになったのは、高知医療生協の活動である「つながりマップづくり」です。中村地域の市街地の住宅地図に社会資源情報を落とし込んでいく作業の中で、中村地域の市街地エリアには集会所が少ないこともあり、住民が主体的に行う（高齢者の）集いの場が少ない状況が明らかとなりました。そこで、集いの場の拠点となり得る、旧水道課の建物を活用した集いの場の創出に向けて、百笑地区の住民の皆さんを対象としたニーズ調査を行ったところ、87%の方が「つながりづくりの交流会等があれば参加したい」といった意向があることが明らかとなり、地区役員の方が中心となって、住民の皆さんの想いに寄り添うかたちで、百笑地区健康福祉委員会の設置につながりました。



初めての集まりである7月の活動日には、あいにくの天候にも関わらず、多くの住民の皆さんが集まり、体操や脳トレ、わなげ等を通して交流され、大変な賑わいを見せていました。

代表者の方は、「これからも定期的な交流の機会を通じて、住民同士のつながりを育んでいきたい」と話されており、百笑地区健康福祉委員会の地域のつながりの再構築に向けた活動に注目です。

